

「月 2 回土日完全週休 2 日制試行工事（受注者希望型）」に係る
特記仕様書

- 1 月 2 回土日完全週休 2 日制の定義
 - (1) 月 2 回土日完全週休 2 日制試行工事の対象期間は、現場着手日から工事完成報告書の提出日までとする。
 - (2) 対象期間中、原則、「第 2、4 週」、「第 1、3 週」などあらかじめ決めた月 2 回の土曜日及び日曜日を現場休工日とする（下請負者を含む）。ただし、緊急対応など、やむを得ない理由がある場合で監督職員との協議により現場休工日に工事現場を稼働させた時は、その後、4 週間以内に振替を行うこと。
- 2 受注者は月 2 回土日完全週休 2 日制を実施するか否かについて、契約後 10 日以内に様式 1 を作成し、監督職員へ提出すること。
なお、実施する場合は、土日完全週休 2 日とする週を様式 1 にて報告すること。
- 3 受注者は、契約当初に工期延長が必要となる場合は、実施工程表（任意様式）を提出し、監督職員と協議のうえ、契約書第 21 条の規定による工期の延長変更を請求することができる。
- 4 受注者は、月 1 回、工事現場の休工状況を監督職員に報告すること。
また、土日完全週休 2 日とする週を変更する場合は、事前に監督職員に報告すること。
- 5 対象期間中において、月 2 回土日完全週休 2 日を達成できた場合、対象期間内の現場閉所日数の割合に応じて、以下のとおり、それぞれの経費を補正係数により補正し、変更契約にて計上する。
なお、現場閉所日数は、あらかじめ決めた月 2 回の土曜日及び日曜日のほか、天候（降雨・降雪等）により休工した日も現場閉所日数としてカウントする。
 - 1 「準備期間」、「後片付け期間」、「夏季休暇（3 日間）」、「年末年始休暇（6 日間）」、「工場製作のみの期間」、「工事事故等による不稼働期間」、「天災（豪雨、出水、土石流、地震等）に対する突発的な対応期間」、「その他、受注者の責によらず休工・現場作業を余儀なくされる期間」は対象期間から除く。
 - 2 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて 1 日を通して現場や現場事務所が閉所さ

れた状態をいう。

【4週8休以上】

(現場閉所日数/対象期間日数：28.5%以上)

・労務費	: 1 . 0 5	・機械経費(賃料):	1 . 0 4
・共通仮設費率	: 1 . 0 4	・現場管理費率	: 1 . 0 5

【4週7休以上4週8休未満】

(現場閉所日数/対象期間日数：25%以上 28.5%未満)

・労務費	: 1 . 0 3	・機械経費(賃料):	1 . 0 3
・共通仮設費率	: 1 . 0 3	・現場管理費率	: 1 . 0 4

【4週6休以上4週7休未満】

(現場閉所日数/対象期間日数：21.4%以上 25%未満)

・労務費	: 1 . 0 1	・機械経費(賃料):	1 . 0 1
・共通仮設費率	: 1 . 0 1	・現場管理費率	: 1 . 0 2

- 6 試行工事の検証を行うため、受注者(下請負者を含む)は、完成報告書提出日までに別に定めるアンケートに回答し提出すること。